

2024年1月29日

各位

三井住友信託銀行株式会社

株式会社ユカリアへの出資について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、病院経営に係る各種コンサルティングを主軸とするヘルスケア企業グループである株式会社ユカリア(本社:東京都千代田区、代表取締役:古川 淳、以下「ユカリア社」)に対して、インパクトエクイティ投資として出資しましたのでお知らせします。

ユカリア社は、2005年の創立以来、全国の病院への経営コンサルティングおよびサプライチェーン、人事にいたるまでワンストップで総合的な経営支援サービスを提供することで「ヘルスケアの産業化」に取り組んでいます。さらに、病院経営支援や介護施設の運営を通じて培った医療・介護の現場の知見を活かして、医療・介護業界の効率化に係るデジタルソリューションの開発・提供を始め、ヘルスケアバリューチェーンにおいて広範な事業を展開しています。

本邦の医療機関経営においては、コロナ補助金を除くと7割程度の病院が赤字経営であり、高齢化社会に突入し医療・介護ニーズが拡大する中、安定した医療・介護提供体制の維持が課題となっています。また、就労人口が減少する中で医療・介護業界における人材確保も課題となっています。

このような中、ユカリア社は経営支援をはじめとした広範な事業展開により、医療機関・介護施設の持続可能性向上、医療・介護従事者の働きがい向上、患者・要介護者の QOL(※1)向上に貢献しています。

当社は、2022年4月から、社会課題解決に向けた挑戦や取り組みを資金面からサポートすることを目的として、インパクトエクイティ投資を実施しています。今般のユカリア社への出資を通じて、同社が実装するIMM(※2)体制の運用高度化に係る支援を行い、医療機関の経営改善、経営人材育成、人材確保、地域包括ケアシステムの構築等に向けた取り組みを推進し、持続可能な社会の実現に向けたポジティブインパクトの創出に貢献していきます。

【ユカリア社の概要】

会社名	株式会社ユカリア
代表取締役	古川 淳
所在地	東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビルディング 19階
事業内容	病院の経営支援/医療周辺サービス事業/介護施設の運営
資本金等	4,689百万円
ホームページ	https://eucalia.jp/

(※1)QOL(Quality of life)

患者・要介護者が肉体的、精神的、社会的、経済的に満足できる水準にある「生活の質」のこと。

(※2)IMM(Impact Measurement and Management)

インパクト測定・マネジメントの略。インパクト投資において、社会的・環境的な問題解決に向けた目標(インパクト)を定め、その目標を達成するための戦略を策定し、運営・評価を行うこと。

以 上